



「話そう！語ろう！わが家の約束」運動(2)

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動のねらいは、約束や宣言をすることをきっかけとして、家族での会話（コミュニケーション）や活動を充実することです。そして、愛情による絆で結ばれた家族とのふれあいを通して、健やかな成長に喜びを実感できるようにすることです。

第2弾として、1学期及び夏休みに実践をされた4校の実践を紹介します。

- ①「ノーテレビ・ノーゲームデー」梅原小学校
- ②「Let's cooking」「めざせ家庭学習名人」中小学校(瑞穂市)
- ③「わが家の約束宣言」那加第一小学校
- ④「話そう！語ろう！わが家の約束」いわ桜小学校

山県市立梅原小学校

在宅取組型 夏休み中

「ノーテレビ・ノーゲームデー」

運営者の願い・目的

ノーテレビ・ノーゲームデーの取組を家庭で話し合うことで、家庭生活・家庭のルールを見直し、親子の時間を大事にし、家庭学習の時間を有効に活用する。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の進め方

- ①夏休み中のお好きな1日（平日でも休日でもOK。家族みんなで取り組める日にしましょう！）
- ②チャレンジするコースを決めてからチャレンジ
ひよこ（食事時）、うさぎ（2時間）、くま（1日）
- ③チャレンジカードに記入して、9/1提出

この取組は、今年をはじめてやってみようと母親委員で決定し、4月のPTA総会で案内。7月の懇談会では、担任からも話す等したことで、全員・全家庭が楽しんでやってもらえたと委員の皆さん笑顔でした。

取組結果は、通信で配信。3つのコースが同じ位でした。くまコースは、起床から就寝までスマホやタブレットも無し。親も使ってはいけな



いので、苦しくもあり新鮮でもあったとのこと。子どもが自分から「今日はゲームをしない」と言い出したり、父親が協力的で父子で話し合って決めたり、兄弟でトランプを楽しんだりしたそうです。

多くの家庭が工夫して、テレビやゲームに頼らない親子のコミュニケーションや家族の時間の使い方を創造するよい機会となりました。



チャレンジするのは夏休み中の1回（1日）です。家族みんなで話し合ってから日にちを決めよう！

☆記入の仕方☆

チャレンジするコースに○を書いて、日にちとチャレンジ結果を書いてください。チャレンジが終わったら、お家の人と一緒にチャレンジして思ったことや空いた時間にどんな事をしたかを書きましよう。

☆チャレンジコースの紹介☆

ひよこさん コース		食事の時は、テレビ（ビデオ・DVD）スマホ・タブレット・ゲームを消して家族みんなで食事をしましょう！
うさぎさん コース		テレビ（ビデオ・DVD）・スマホ・タブレット・ゲームは家族合わせて1日2時間まで！見るテレビやゲームは相談して決めよう！
くまさん コース		起きてから寝るまで、テレビ（ビデオ・DVD）・スマホ・タブレット・ゲームをしません。時間を上手に使って楽しい1日を過ごしちゃおう！

★チャレンジコース ひよこさん うさぎさん くまさん
 ★チャレンジした日 7月29日（土曜日）
 ★チャレンジ結果 できた（○） まあまあできた（ ） さんねん（ ）

自分の感想

ちひよこコースができてうれしい



お家の人の感想

朝、兄妹で、見るテレビ番組を決めて、ゲームと合わせて2時間以内にしました。空いた時間には、読みかけの本を読んだりしました。



【ひよこ】 子：食事中にテレビを消したので、いつもよりみんなと話すことができました。

親：いつもテレビを見ながら食事をしていたので、家族の話がしっかり聞けました。早く食べ終わりました。

【くま】 子：お母さんと一緒に遊んだり、宿題をしたりして、テレビを見ないでも1日楽しく過ごせました。

親：ついすっかり携帯で調べ物をしようとしたり、天気の子エックをしようとしたり、スマホに依存していることにびっくり。

【うさぎ】 子：みんなで遊べてよかったです。テレビを見るのを少しにしたいです。

親：ビデオを見たりゲームをしたりせず頑張りました。時間を決めてテレビ無しの時間を作っていきたい。

【くま】 子：ぼくはゲームが好きだけど、この日は家族でつりに行きました。ゲームも好きだけど、つりも楽しかったです。

親：朝早くから少し遠出をして釣りに行きました。天気もよく外で子供達と楽しい時間が過ごせました。こうした時間を作っていきたい。

瑞穂市立中小学校

在宅取組型① 夏休み中


Let's cooking ～旬の野菜を使った料理に挑戦～

問題 ポテトチップス

下の枠に、できた料理の絵を描こう。(または写真を貼ろう。)

写真貼る場合は写真の裏に名前を書いてください。

出来上がりは最高！パリパリして、とても美味しかったそうです。



父母兄妹と一緒に、青のり・塩・ガーリック・コンソメ味に挑戦。スライスしたものを父親が揚げてくれて、味付けをしたそうです。

感想

おたは、きのう、ポテトチップスを
つくりました。パリパリしてて
すごいおいしかったです。
またつくりたいです。

運営者の願い・目的

夏の旬の野菜には何があるか調べ、どんな料理を作るか親子でコミュニケーションをとり、協力して料理に挑戦することで“食”への関心を高めてほしい。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の進め方

- ① 5月なかよし遠足で「おにぎり作りにチャレンジ」
- ② 7月給食試食会
- ③ 7月栄養士さんのお話
- ④ 8月「親子でアイシングクッキー作り」講座
- ⑤ 夏休み「Let's cooking ～旬の野菜を使った料理に挑戦～」
- ⑥ 9月「Let's cooking」カードを宝物展と同時に掲示

中小学校の家庭教育学級は、第1回～第6回(上記掲載)まで、“食”にかかわるものとなっています。(第7回は、サッカー教室)

「おにぎり作りにチャレンジ」では、具を何にするか、どんな形にするか等、子どもと一緒に考え、子ども自身ができることを決めてチャレンジすることを大切にしています。具は、唐揚げ・鮭・カレー・ゆで玉子等が人気とのこと。形は、丸・三角・俵・細長キャンデー型があったそうです。

夏休みは、「Let's cooking」。旬の野菜を調べ、どんな料理にするのか、家族でのコミュニケーションを大切に決定します。料理作りも家族そろって挑戦しています。1年生では、夏野菜のシチュー。包丁の使い方を教えつつ作成。父親の「おいしい」にやる気を高めたそうです。5年生では、嫌いな茄子を自分で調理することで食べてほしいとマーボー茄子に挑戦したそうです。他に、残っている野菜と手羽先のカレー、夏野菜ピザ、ピーマンコロッケ、夏野菜の和食作りに挑戦した家庭もありました。

どの家庭も親子・家族での楽しい会話やおいしい料理で笑顔が広がりました。“食”は、家族の絆と幸せを実感できます。

在宅取組型② 毎月第1週の7日間

「めざせ 家庭学習名人！」

もう一つの取組は、年間を通して行う「めざせ家庭学習名人！」です。

毎月第1週の7日間、3つのきまり【①テレビを消して ②決めた場所で ③決めた時間に】を守って、子どもが主体的にやり切れるように“家庭学習強調週間”として応援するものです。

『お家の人から』のメッセージ

- ◇ひらがなカードは、私が声を掛けなくても、進んで取り組みました。
- ◇自分からできる日が増えました。
- ◇めあてを確かめて、大きな声で音読できたね。
- ◇テレビを見ず、全部やりきれてよかったね。
- ◇3つの約束を守れています。自主的に取り組んでいるので、この調子でがんばってください。

子どもが決めた学びの約束について、子どもの頑張りの事実を認める言葉が多く、子どもの主体的な学びや習慣化を促しています。

めざせ 家庭学習名人！(5年 名前:)

3つのきまり ① テレビを消して ② きめたばよで リビング きめたじくは 6:30～

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
めやすの学習時間	15～30分		45～60分		75～90分	
音読 (音読のめあて)	① 正しいしせいで ② 大きな声で ③ だしく、つかえずに		① 正しいしせいで ② 声の大きさに気をつけて ③ 「、」に気をつけて ④ はっきりと ⑤ (説明文) 正確に (物語文) 気持ちや様子が伝わるように			
漢字(ひらがな)ドリル	基本的に1日1ページずつ行う。(各学期内にドリルは2回ずつは読める)					
計算ドリル	基本的に1日1ページずつ行う。(各学期内にドリルは2回ずつは読める)					
日記(複写)	〇(宿題として:出す日は学年による)			自主学習に含める		
その他	計算カード (ほぼ毎日) 読書	計算カード(九九) (ほぼ毎日) 読書	自主学習例 〇全般 ・授業の予習・復習 ・授業でわからなかった所の見直し ・テスト直し ・苦手なところの復習 ・日記 ・読書	自主学習 国語 ・百人一首 ・語句調べ ・テスト直し ・園遊調べ ・歴史上の人物 音楽 ・リコーダー		

がんばり週間 てんけん表 (5年 名前:)

お家の方へ、
毎月、第1週は家庭学習強調週間です。
これまでの取り組みを見直し、望ましい家庭学習習慣が身につくよう親子で点検をお願いします。

① 3つのきまりが守れたか。(〇全部守れた。 ×守れないものがあつた。)
② 宿題がやりきれたか。(〇自主学習もやつた4年生以上 〇宿題を全部やつた。 ×やらんかつた。)
△一部できなかった。

月	月	火	水	木	金	土	日	はんせい	お家の方から	担任印
4月	①	〇	〇	〇	〇	〇	〇	3つのきまりが守れた。	毎日読書やひらがなカードの取り組みが素晴らしいです。	(印)
5月	①	〇	〇	〇	〇	〇	〇	3つのきまりを守れた。	毎日読書やひらがなカードの取り組みが素晴らしいです。	(印)
6月	①	〇	〇	〇	〇	〇	〇	3つのきまりを守れた。	毎日読書やひらがなカードの取り組みが素晴らしいです。	(印)
7月	①	〇	〇	〇	〇	〇	〇	3つのきまりを守れた。	毎日読書やひらがなカードの取り組みが素晴らしいです。	(印)
9月	①									
	②									

名務原市立那加第一小学校

在宅取組型 夏休み中の7日間

「わが家の約束宣言」

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

年 組 名前

わが家の約束宣言

おやこでかおをみて
あいさつをする。

月日	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22
約束を守りましたか							

子どもからおうちの人へ
メッセージ

おうちの人から子どもへ
メッセージ

こ水からもあいさつ
していこうね！

まいにち
んこにこ

運営者の願い・目的

「幸せと笑顔の家庭教育」をテーマにした「わが家の約束」を設定し、家族で取り組むことを通して、家族での会話やコミュニケーションを充実させ、家庭が心の居場所であると実感できるようにする。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の進め方

①親子で話し合って約束を決める

テーマ「幸せと笑顔の家庭教育」

例・親子で顔を見てあいさつをする

- ・親子でありがとうの気持ちを言葉で伝える
- ・大好きのにしるしに親子でハグをする

②夏休み中の7日間を設定し実践する

・毎日できたかどうかを振り返って、子どもを褒めたり励ましたりして、子どもの成長を応援しましょう。

③実践後、家族で思いを話し合い、お互いにメッセージを送り合う

・頑張ったこと、できたこと、良かったこと、うれしかったことなど、お互いに思いを伝え合ひましょう。

案内文書では、カードの横に上記のように目的や進め方を記す工夫がされています。はじめての取組のため、夏休み前の懇談会で、案内文書をもとに、委員さん等が説明をされました。

取材当日は、各教室で夏休みの宝物展を開催中。それに合わせて、このわが家の約束宣言の実践カードを教室背面の個人フォルダに掲示し、多くの親子に見てもらいました。それぞれの頑張りを認めるキラキラシールは、委員12名が一枚一枚に貼られたとのことでした。

実践カードを見ながら委員みんなが笑顔になったそうです。この取組に多くのよさを実感したからです。

- 「わが家の」としたので、その家庭ならではのよさが発揮された。
- 「顔を見て、目を見て、笑顔で、」と宣言することで、心を入れてできるようになり、あったかくなった。
- 「良い所を褒め合う、その日の出来事を伝え合う」ために親子・家族の会話が増えた。
- 「楽しかった」「これからも続けようね」とお互いにメッセージを送り合うことができた。

この「わが家の約束宣言」を通して、多くの家庭が“幸せと笑顔の家庭”の一員である誇りや自信を得、今後も家族の会話やコミュニケーションを大切にしていこうと心を新たにされました。

『みんなに笑顔であいさつをする』

子：お父さんとお母さんが笑顔で「おはよう」と言っていたので、弟も私もまねして「おはよう」と言ってみたら気持ちよかったです。

親：笑顔であいさつをすると気持ちがいいね！ねむい目をこすりながら笑顔がかわいかったよ。これからも続けていこうね！！



『おはようとおやすみのあいさつは、ハグをしてすること！！！！』

子：ママと毎日ハグができてうれしかった。つづきたいです。

親：毎日、顔を見てするだけのあいさつよりも、ハグをすると、1日の始まりと終わりがうれしい気持ちになったね。これからも、毎日続けましょう。

『心をこめて「ありがとう」を言おう』

子：いつもお母さんに忘れずに言いました。「ありがとう」を言われたり言ったりすると、うれしい気持ちになりました。

親：約束を決めてから、家の中で「ありがとう」が増えましたね。そして、家族の笑顔が増えました。「ありがとう」はみんながうれしい気持ちになるすてきな言葉だね。これからも続けていこうね。



『かんぱいの音頭をだれか必ず取る』

子：いつもお仕事おつかれさま。つかれて帰ってくるから笑顔で「おかえり」としか言えないけど、せめて、食事の始まりをかんぱいの音頭で楽しもうね。

親：いつも笑顔の「おかえり」をありがとう。家族でそろって食事をとって、1日の頑張りに「かんぱい！」をすることはとても幸せなことだね。巣立つ迄皆で食事しようね！

山県市立いわ桜小学校

在宅取組型 夏休み中の7日間

「話そう！語ろう！わが家の約束」

運営者の願い・目的

わが子と向き合う時間の多い夏休みにおいて、子どもたちの自己肯定感をもった生活と家庭内のコミュニケーションの深まりを目指して実施する。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の進め方

(1) 取組の手順

- ①家族で話し合って「わが家の約束」を決定する。
- ②取組をカードに記録する。
- ③実践後、家族で互いの思いを伝え合う。
- ④次の約束（実践）を話し合う。

(2) 取り組む人

子ども：家族で話し合って決めた「約束」を意識して取り組む
保護者：子どもをほめたり励ましたりして子どもの成長を応援する

(3) 約束の内容（例）

- ・低学年は、自分の身の回りのことができるような約束
「一日3回歯磨きをする」「宿題を一日1時間以上する」
- ・高学年は、周りの人や物との関わりを意識できるような約束
「一日5人以上に大きな声で挨拶する」「夕食の片付けを手伝う」

昨年に引き続いての実施です。今年は、実施日を土日やお盆とし、家族そろって取り組みやすいようにしています。また、7月の懇談会で、依頼文書とカードを配布し、説明もしています。

こうした事前の配慮と、この活動のよさを体感されたことで、100%の実施・提出となりました。

『あいさつを元気にする』の実践では、「元気に挨拶すると気持ちがいいので、これからも続けます。」と子どもは家族とのあいさつに心地よさを実感しています。親も「あなたが一番元気のいい挨拶ができました。まねしたいです。」と子どもを認めています。「この家族の一員でよかった」「あなたが居てくれてよかった」という自己肯定感を高める関わり合いが素敵です。

終了後に配布された実践結果のお知らせでは、各ご家庭での「心温まる多くの話し合いやふれあい」「その週の出来事を語り合う」「全員で夕飯をとる」取組を讃えています。今後も、子どもとの向き合い方を考えるきっかけとしつつ、新たなふれあいの充実を呼び掛けています。これも素敵です。

はな かた や やくぞく
「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

いわ桜小学校
1年生
名前



わが家の約束を
決めましょう。

わが家の約束宣言

今日の出来事を家族と語り合。

月日	7/29	7/30	8/5	8/6	8/11	8/12	8/13
曜日	土	日	土	日	金	土	日
約束を守りましたか	○	○	○	○	○	○	○

進んでできた、よくできた：○ できた、まあまあできた：○ できなかった：△

○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 ○子どもへの励ましの言葉等をお願いします。

子どもから 家族へのメッセージ

やくそくがまもれたし、
いろいろ話せたので
よかったです。

保護者から 子どもへのメッセージ

土・日は、1週間の
できごとをいろいろ話せた
ね。これからもいろいろ話そう。

☆ 9月1日（金）の始業式に担任の先生へ提出してください。

平成29年9月

保護者の皆様
「話そう！語ろう！わが家の約束」の実践結果のお知らせ

いわ桜小学校PTA家庭教育学級長 田中 桂子

夏休み前にみなさんに実践をお願いしました「話そう！語ろう！わが家の約束」運動につきまして、多くのご家庭で実践くださり、ありがとうございました（実践カードの回収率は100%でした。）。各ご家庭で、心温まる多くの話し合いや触れ合いが行われたことがわかります。その一部を紹介いたします。子供との向き合い方を考えるきっかけといただければ幸いです。

低学年（1～3年）の実践
あいさつ7名、手伝い6名、お話し3名、早寝・早起き2名、手洗い・うがいが1名、歯磨き1名

「わが家の約束宣言」	〇の日数	子供から家族へのメッセージ	保護者から子供へのメッセージ
あいさつを元気にする。	5/7	元気がよくあいさつをするとうれしいので、これからも続けます。	あなたが一番元気のいいあいさつができました。他のみんなもまねしたいですね。
あいさつをはっきりと大きな声でしよう。	6/7	夏休みが終わっても、わが家の約束をまもっていきます。いつもやさしくしてくれてありがとう。	朝から「おはよう」と大きな声であいさつをしたら気持ちが良かったね！これからも続けよう！
朝起きたら「おはよう」と元気にあいさつをします。	7/7	さいしょはすんでできなかったけど、だんだんできるようになったので良かったです。	これからも自分からみんなに元気にあいさつをしてね。よくがんばりました。
何かお手伝いをしよう。	7/7	これからもたくさんお手伝いをほくにしたのでね。	たくさんお手伝いをしてくれて、みんな助かりました。ありがとう。

『きょうのできごとをかぞくととはなす』

子：いろいろはなせました。うれしかったです。
親：1週間のできごとをたくさんはなせましたね。これからもはなそうね。

『家族でそろって、夜ご飯を食べる』

子：毎日しっかり皆でご飯を食べてよかった。これからも続けたい。
親：みんながそろう日は、みんなでご飯を食べて、いろいろな話ができるといいね。続けようね。

『おねがいされたお手伝いは必ずやる』

子：いつもお母さんは大変だなと思いました。
親：頼んだことは、一生懸命やってくれました。これからも手伝ってね。

『せんとく物をたたむ』

子：もっといろいろな事を手伝う。ママが困っていたら、約束が無くてもお手伝いをする。
親：夏休みは本当に色々なお手伝いをしてもらい本当に助かりました。味噌汁もカレーもとっても美味しかったです。ありがとう。